

「旧直江津銀行とは」

〔建築されたのは明治時代〕

◆直江津銀行は、明治28年「直江津積塵（せきじん）銀行」の名称で発足し、明治期の直江津の商工業を支えました。明治39年の大火により焼失しましたが、明治40年には再建されました。

〔大正時代に移築〕

◆銀行は大正4年に解散となりましたが、海運業を営む高橋達太が銀行の建物を取得し、大正9年に現在地に移築。その後、回漕店の社屋として使用していました。



◆平成30年5月 上越市が日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」の認定を受ける。

旧直江津銀行が構成文化財の一つに。

◆平成31年3月 旧直江津銀行を上越市文化財に指定。

〔ライオン像のある館の特徴〕

◆建物前の迫力に満ちたライオン像は、高橋達太の要請により、柏崎市の小川由廣が制作したものです。

◆上越市最古の擬洋風建築物である「ライオン像のある館」のれんが塀は、火災が多かった直江津の歴史を物語っています。

◆また、館には、福井県の足羽山で採取されていた笏谷石（しゃくだにいし）が使われています。直江津には、笏谷石を使用した石造物が多くあり、北前船の寄港地として栄えた直江津の歴史を感じることができます。

施設情報

〔一般公開〕

◆開館日 4月～11月の土日・祝日 ※臨時開館日あり

◆開館時間 午前10時～午後5時
(三八朝市開催日は、午前9時～午後5時)

◆入館料 無料

〔イベント等での利用〕

土日・祝日
(利用時間は、午前9時～午後10時)

所在地

〒942-0001上越市中央3-7-31
TEL 025-544-6238 (開館日のみ)



◆アクセス 【鉄道でお越しの場合】

えちごトキめき鉄道「直江津駅」下車 徒歩20分

◆駐車場 【車でお越しの場合】

北陸自動車道上越ICより10分
専用駐車場はございません。
船見公園駐車場をご利用ください。(徒歩1分)

利用申込み・お問合せ

上越市文化振興課

〒943-8601

新潟県上越市木田1丁目1番3号

電話 025-526-5111

FAX 025-520-5853

ライオン像のある館

(上越市文化財 旧直江津銀行)

日本遺産 「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間
～北前船寄港地・船主集落～」構成文化財

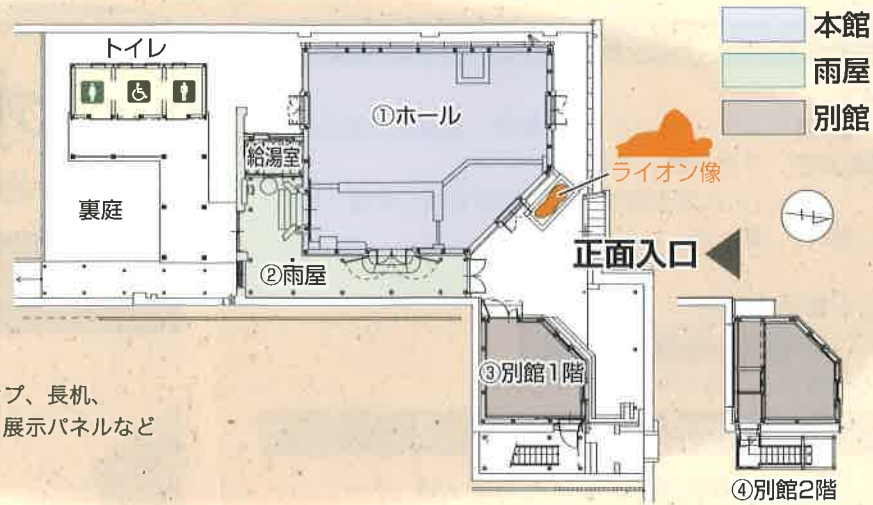


日本遺産

上越市

ライオン像のある館

- ◇構造◇ 本館1階建、別館2階建
- ◇設備◇ 冷暖房完備、電源・給湯室あり
- ◇その他◇ プロジェクター、ワイヤレスアンプ、長机、スタッキングチェア、イーゼル、展示パネルなどイベント利用時に貸出し可



本館

①ホール

直江津銀行当時の金庫や、樺の木製カウンター（銀行窓口）、ドイツ製の天井扇などの調度品があり、趣のある雰囲気を感じることができます。



②雨屋（常設展示コーナー）

ライオン像のある館（旧直江津銀行）や日本遺産、北前船のストーリーを構成する文化財について紹介しています。



インフォメーション

③別館1階

館内や、直江津のまちの立ち寄り処をご案内します。



▲開館日には、別館の正面に、サイクルステーションを設置しています。

④別館2階

ホールをイベント等で使用する場合は、控室等としてご利用いただけます。



館内の見どころ

おすすめ見学ポイント

「なるほど!」と思わずつぶやいてしまう歴史が館内のおちこちに。館内ガイドがおすすめ見学ポイントをご案内し、解説します。

POINT 1

直江津銀行当時の金庫



POINT 2

ホール南入口の四重構造の防火扉



POINT 3

重厚な鉄扉



POINT 4

建物を囲むれんが塀



歴史・文化を身近に感じられる施設です。建物の特徴をいかして様々な用途でご利用いただけます。（ご相談は文化振興課まで）



- 貸切レストランやマルシェ
- 撮影スタジオ(成人式、プライダル等)
- ミニライブや発表会
- 作品展や写真展
- 講演会や講座開催など